

# 公益社団法人 J E O ・子どもに均等な機会を

## 令和4年度 事業計画

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

### I 公益目的事業1

#### 【事業の趣旨】

本事業は、子どもたちの心身の健全な発達への寄与及び豊かな人間性のかん養を目的とした支援事業を行うことで、子どもたちが未来へ希望を持てる環境を整え、もって持続可能な社会を実現することを目的とする。

#### 【事業の構成】

### 1 児童養護施設などに対する生活環境支援事業

#### (1) 方針

令和3年度から、従来のLED設備一式の助成に加えて、デジタル教材搭載のパソコン及びタブレット端末の助成も追加し、公募を実施したところ、いずれの品目についても多数の施設から応募があり、助成実績があった（LED設備を1施設、パソコン及びタブレットを6施設に寄贈）。

令和4年度も引き続き上記2品目の助成を行うこととし、LED設備一式については最低1施設への助成、デジタル教材搭載のパソコン及びタブレット端末については年度内に3回（1回あたり最低2施設）の助成を行い、子どもたちの心身の健全な発達をサポートし、未来への希望を持って成長できる環境を整えることを目標とする。

助成のプロセス

#### 【LEDの場合】

1. 公募開始
2. 一次審査（理事会にて申込内容の審査）
3. 抽選（理事会で現場確認の順番を決定）
4. 二次審査（現場確認）
5. 寄贈先施設の決定（理事会決議）
6. 施工業者の選定開始（登録業者に見積りを依頼）
7. 施工業者の決定（理事会決議）

#### 【パソコン又はタブレットの場合】

1. 提供事業者（調達先）の選定開始（見積りを依頼）
2. 提供事業者（調達先）の決定（理事会決議）
3. 公募開始
4. 寄贈先施設の決定（理事会決議。応募多数の場合は抽選）

## 助成地域

パソコン及びタブレットの支援については、地域的制約を受けずに支援が可能なため、助成エリアを原則として全国とする。LED設備の支援については、遠方の施設への施工や現場確認が難しい場合は、助成地域を限定する場合がある。

### (2) 活動計画

#### LED設備の支援

助成内容：LED設備一式（設置工事含む）

助成対象：大阪府、奈良県、兵庫県、京都府、滋賀県、和歌山県の児童養護施設  
（既に助成している施設は除く）

助成施設数：1施設

公募時期：令和4年度中（理事会で協議のうえ決定）

告知方法：募集要項を郵送にて配布、JEOホームページに掲載。

助成先の決定：理事会の決議による。

費用上限（予算）：3,000,000円（税込）

実施時期：原資となる寄附金が集まり次第実施。

#### パソコン及びタブレットの支援

助成内容：当法人が調達したデジタル教材搭載のパソコン及びタブレット（再生品）を無償提供する。

助成対象：全国の児童養護施設

助成施設数：6施設

数量：デジタル教材-アクセスIDを小中学生在籍人数分

ノートパソコン及びタブレット（再生品）を1施設に対し上限10台

公募時期：5月、9月、1月頃（都度公募エリアを限定して行う）

告知方法：募集要項をメール又はFAXで配布、ホームページに掲載。

助成先の決定：理事会の決議による。

### (3) 予算

収入 0円

支出 5,100,000円

## 2 子ども食堂事業

### (1) 方針

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、全12回中8回が会場に参加者を集めて実施することが困難となり、参加予定者にお弁当を配食することで代替することを余儀なくされた。

令和4年度は、全12回（毎月）の実施を目標とする。昨年度同様、実施地域の社会福祉協議会や同様の事業を行なっている他団体と連携し、情報やノウハウを共有しつつ、当

法人独自の内容（外食体験、調理体験、遊びの場を提供すること）で実施することを目標とする。（ア）

ただし、新型コロナウイルス感染拡大の収束が遅れた場合には、令和3年度同様に、参加予定者に対してお弁当を配食する方法で代替することがある。

また、令和3年度に引き続き、各地に「JEO子ども食堂」を展開することを進めるため、当事業の趣旨に沿った事業運営のできる企業や団体の募集を行う（イ）。

## （2）活動計画

### ア）子ども食堂の開催

実施場所：一華（大阪市中央区）

対象：生活困窮家庭の子であって、当法人の送迎なく実施場所へ行き来が可能な者（大人の付添いは任意）。

募集方法：大阪市地域子ども支援ネット事業（大阪市社会福祉協議会）、中央区子どもの居場所連絡会（中央区社会福祉協議会）を通じチラシを配布。JEOホームページに掲載。

参加費：子ども（高校生まで）無料、大人（付き添い）は300円

実施予定：12回（新型コロナウイルス感染拡大の状況下はお弁当配食になる場合がある。）

### イ）賛同企業・団体の募集

募集内容：外食体験、調理体験、遊びの場を提供する子ども食堂の実施場所を無償又は低廉な対価で継続的に提供する企業又は団体

契約形態：「子ども食堂事業に関する覚書」を締結

募集方法：JEOホームページに掲載。セミナー事業での呼びかけ。JEO会員への紹介依頼。

募集時期：通年

## （3）予算

収入 16,200円

支出 390,000円

## 3 企業からの物品提供支援事業

### （1）方針

令和3年度は、末尾記載のとおり7回の実績があった（すべて無償提供）。

令和4年度も、令和3年度の提供企業から引き続き支援を期待できる状況であり、かつ、毎回多数の応募があることから、本事業が安定的かつ迅速に支援が実施できるよう、計画的、効率的に滞りなく事業運営を行うように努める。

(2) 活動計画

物品の基準：子どもの心身の健全な発達に資する物品

提供元への対価：無償又は廉価

実施時期：通年

提供先（対象）：児童養護施設及び子どもの支援団体

周知方法：担当理事を中心に、随時、企業への物品提供の募集（呼びかけ）を行う。

J E Oホームページに掲載。J E O会員に対して周知依頼。

提供方法：物品の提供元となる協力企業から、当法人の基準を満たす提供品支援の申出があれば無償又は廉価にて当法人が譲り受け、速やかにウェブサイトで助成先施設を募集する。応募があれば理事会にて受入先を審査のうえ提供物品を贈与する。

令和3年度 物品提供支援事業 実施記録

No	分類	提供品	受入数量	企業	提供先	申出時期	提供時期
1	食品	お弁当	120食	株式会社ビーエムエス	児童養護施設 2施設	令和3年3月	令和3年7月
2	食品	お弁当	675食	株式会社吉野家 株式会社出前館	児童養護施設 3施設 学童保育施設 1施設	令和3年5月	令和3年 8月～10月
3	食品	お食事チケット	119枚	株式会社はなまる	学童保育施設 1施設	令和3年9月	令和3年11月 ～ 令和4年1月
4	食品	煮込みスープの 素	1,200ケース (36,000本)	サッポロビール株式会社 ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	児童養護施設 134施設 子どもの支援団体 16団体	令和3年9月	令和3年10月
5	食品	お食事チケット	258枚	株式会社はなまる	児童養護施設 2施設	令和3年9月	令和3年12月 ～ 令和4年2月
6	食品	お弁当	600食	株式会社吉野家 株式会社出前館	児童養護施設 1施設 子どもの支援団体 3団体	令和3年10月	令和4年 1月～3月
7	食品	お弁当	86食	株式会社ビーエムエス	児童養護施設 2施設	令和4年1月	令和4年 3月～4月

(3) 予算

収入 0 円

支出 300,000 円

## 4 セミナー事業

### (1) 方針

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、セミナー事業全般につき実施を見送ることを余儀なくされた。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大状況が収束することを前提に、将来世代まで持続可能な社会の実現をテーマとしたセミナーを実施する。専門知識を有する講師を招聘し、広く普及啓発することを目標とする。

### (2) 活動計画

内容 : 児童福祉の専門家や社会の持続可能な発展に尽力されている方を講師に迎え、将来世代の社会環境をめぐる問題について参加者の一人一人が身近にできる事を考える機会を広く提供することを目的とするセミナーの実施。(オンライン開催も検討。)

実施時期 : 理事会にて協議し決定する。

周知方法 : ポスターの掲示及びチラシの配布。JEOホームページに掲載。JEO会員に対して周知依頼。(SNSの活用を検討。)

参加資格 : 特になし。

参加費用 : 理事会にて協議し決定する。

講師 : //

講師謝礼 : 300,000円(税込)を上限とする。

### 3) 予算

収入 140,000円

支出 500,000円

## Ⅱ 公益目的事業 2

### 【事業の趣旨】

本事業は、環境保全について会員及び一般社会へ広く情報発信することによって、未来の子どもたちのために今できる環境保全活動に関する意識の向上を促し、もって持続可能な社会を実現することを目的とする。

### 【事業の構成】

#### 1 エコプログラム事業

##### (1) 方針

地球環境保全活動に関わる現場を訪問する体験を通じ、専門家の関与のもと、環境問題を深く理解し、それに取り組むために必要な技能、知識及び経験を習得することを目的とする。現地集合・現地解散の活動プログラムを企画し、移動および宿泊の手配は参加者各自が行う形式で募集をする。

##### (2) 活動計画

日時及び場所：担当理事を中心に、理事会にて協議し決定する。

内容：現地集合・現地解散の活動プログラム（現地への移動や宿泊の手配は行わない。）

参加資格：特になし。

参加費：理事会にて協議し決定する。

周知方法：JEOホームページに掲載。JEO会員に対して周知依頼。

##### (3) 予算

収入 60,000 円

支出 150,000 円

#### 2 セミナー事業

##### (1) 方針

持続可能な社会の構築を環境面から考えるきっかけになるよう、専門知識を有する講師を招聘し、広く普及啓発することを目標に、環境保全をテーマにしたセミナーを実施する。

##### (2) 活動計画

公益目的事業1のセミナーとの隔年開催であり、実施予定なし。

### Ⅲ 法人運営

#### (1) 方針

社員総会や理事会を必要に応じて適時に開催し、会議体により法人運営の適正を図る。  
会員の拡大に努めるとともに、会員管理の適正を図る。  
担当理事の指揮監督の下、事務局の適正かつ効率的な運用を図る。

#### (2) 活動計画

##### (i) 総会・理事会の開催

- ① 定時社員総会の開催
- ② 通常理事会の開催（年 10 回）
- ③ 臨時社員総会の開催

##### (ii) 事務局活動

- ① 各種資料作成
- ② 広報・Webサイトの更新
- ③ 各事業補佐

#### (3) 予算

入会金・会費収入

【令和4年度見込み】

新規会員：正会員 2社 法人賛助会員 5社 個人賛助会員 3名

入会金：380,000円

会費：9,090,000円（既存会員 8,616,000円、新規会員 474,000円）

(参考)

【令和3年度実績】（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

	令和2年度末 (2021.3)	入会	退会	令和3年度末 (2022.3)	増減
正会員	5	0	0	5	0
法人賛助会員	58	6	2	62	4
個人賛助会員	16	3	3	16	0